



NO.164

令和8年2月発行

一般 埼玉県校外教育協会  
社団法人

埼玉県教育局市町村支援部義務教育指導課内

TEL: 048-830-6748

ホームページ [埼玉県 校外教育](#)

## 特集 第60回記念「郷土を描く児童生徒美術展」



「ピヨピヨコッコー！にわとりかぞくの朝」  
日高市立高麗小中学校 2年 青木 三希さん

### 【作者から】

絵のぐをじゆうに画用紙にのばしたらにわとりに見えたので、この絵ができました。青いところは、水のみばにしました。わたしは図工がすきなので、この絵をかくのも楽しくておちゅうでかきました。これからも、だいすきな図工を楽しみたいです。

### 【保護者から】

昔から、集団行動が苦手で、いつもマイペースな娘。心配の種は尽きることがありませんでした。そんな娘ですが、自分の好きな事に没頭できる力は人一倍すごいなと感じていました。今回の作品からは、娘の伸々とした大胆さと自由さが表現されていました。今後も自分らしさを大切にしてほしいです。

# 会長就任12年 郷土展も60回記念展



～郷土愛を育む～埼玉県校外教育協会会長 村上博俊

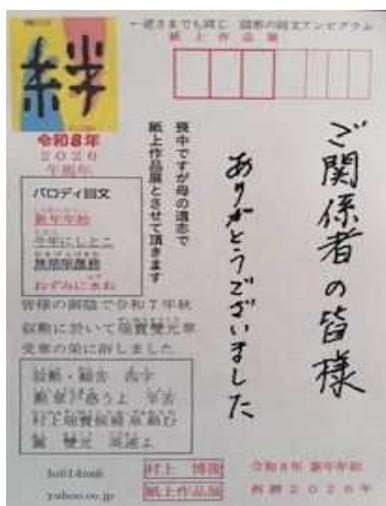
会員の皆さん、看板は！ 皆さんはそれぞれの組織の看板(市長村長・校長)です。そして・・・  
～「郷土愛を育む」埼玉県校外教育協会～の看板は「郷土を描く児童生徒美術展」です。  
会長となって12年が経過し、この郷土展も第60回記念展を行うことができました。  
郷土を描く児童生徒美術展に関わり、この協会は、畑和(はたやわら)知事や土屋義彦(つちやよしひこ)知事が会長を務められていたことを思うと恐れ多く感じております。  
学校管理職や図工美術に関わる方と関係深く連携できたと感謝いたします。

会員は県内の市町村長63人と国公立及び私立学校の校長(小・中・特)1229人(令和8年2月現在)という行政・教育のトップの方々です。12年前、当時、県の教育局部長の大澤利彦部長よりお声掛けいただき、前任の塚越弘之会長からバトンを受け就任し、あれから千支が一回りしたわけです。私があえて尽力したことは、当初は埼玉県美術教育連盟の総会に出席し、埼玉県校外教育協会の普及PRと埼玉新聞社の「郷土を描く埼玉子どもの絵」画集の活用を訴えることでした。加えて、就任後半のここ6年間は埼玉県立近代美術館で行われるようになった12月の後半土日の二日間に設定された郷土展に参加し、実施期間中、会長として二日間詰めるというものでした。

私の郷土展へ係わりは、もちろん新任1年目からの美術教員としての歴史と共にあります。その後、埼玉大学教育学部附属中学校に赴任。ここでは郷土展の北足立南部地区の審査が行われていました。そのため、より一層強く係わるようになり、さらに県の指導主事としても「郷土を描く埼玉子どもの絵」の絵の見方を執筆し、審査委員としても、美術教育連盟長としてあいさつ文で執筆するなど、校外教育協会会長として会報の執筆以前から、この校外教育協会と深く関わっていたのだと改めて感慨深く感じております。

今後も今までのように、川口市教育委員会や地域での教育、作陶・造形に関わりながら、12月下旬土日に行われる郷土展にも詰めさせて頂くつもりです。

遅ればせながら、毎年個人的に出しております年賀状にあたる作品案内を掲載いたします。有難うございました。



## 小学校低学年の審査に携わって

さいたま市立尾間木小学校長 丹後 雅博

今年もインパクトのある作品が多く集まってきました。虫の顔が正面から描かれていて構図が面白いものや自分が描きたいものを大きく真ん中に大きく描いている子どもらしい表現のものなど「こ・こ・が・よ・し」を意識した作品がたくさん見られました。また、低学年でも学年が上がると細かいところまで描き込んでいる作品も見受けられました。背景処理や輪郭線の色などで、大人の指示が聞こえてきそうな作品もありましたが、子どもの想いがあふれる作品がより増えていくと更に良いのではないかと思います。

低学年らしい想いの豊かな作品は、心の奥深いところを揺さぶられるような感じがします。各地区での指導の良さや高さが感じ取れる作品展となりました。これからも、子どもの想いが伝わる作品づくりをお願いいたします。

## 知事賞作品の紹介（小学校低学年）



### 「にじとみんな」

三郷市立戸ヶ崎小学校 1年 佐々木 里桜さん

#### 【作者から】

1年2くみのだいすきななかまで、き車にのってにじにあそびにいったようすをかきました。たべものがたくさんある町で、みんなとフルーツをたべて、なかよくあそびたいです。き車をにじいろにしたり、みんなのようふくをカラフルにしたり、たのしそうなかんじがつたわるようにくふうしてかきました。

#### 【保護者から】

この度は知事賞と言う素晴らしい賞を頂き、とてもうれしく思います。汽車に乗ってクラスのお友達とフルーツを食べに行くところを描いたとのことで、小学校に入学してからお友達の大切さがより一層深まったと思います。先生にご指導賜りましたおかげで受賞することができました。本当にありがとうございました。



「そらにおかえカラフルでんしゃ」  
坂戸市立入西小学校 1年 山崎 陽翔さん

【作者から】

いつも見ているでん車も、空をずっとはしっているでん車もかきました。いっぱいでん車がとんできると、カラフルにかけるとたくさんでん車をかきました。みんながいろんなところに行って空をとぶといいな。とおもってかきました。ちじょうにえらばれて、うれしいです。

【保護者から】

初めて作品を見た時、想いを一生懸命表現した作品に感動しました。県知事賞の知らせを聞いた時は、驚きと嬉しさで胸いっぱいになり、家族にまた一つ思い出が増えました。これからも表現豊かに成長してほしいと思います。選出して頂きありがとうございました。

【作者から】

ぼくは絵をかくのがすきで、かっていたカナヘビになった気持ちで絵をかきました。草の中でみんなでおにごっこしているところや、カナヘビのたまごや赤ちゃんも心をこめてかきました。知じょうをもらえてとてもうれしいです。



「カナヘビのせかい」  
久喜市立栢間小学校 2年 小林 蓮さん

【保護者から】

知事賞をいただき、驚きと喜びでいっぱいです。大好きなカナヘビをじっくりと観察し命の魅力をのびのびと表現できたことを誇りに思います。

これからも子どもの「好き」を大切に、好奇心と頑張りを応援していきたいです。



「自分がカラフルな球場で野球をしたら」  
東松山市立市の川小学校 3年 長 巧人さん

【作者から】

この絵をかいた理由は、自分のしょう来のゆめはプロ野球せん手になりたいからです。知事賞を受賞した感想は1年のころ図工で作品がえらばれたけどやっぱり絵でしょうじょうをもらいたいなと思って1～3年の図工で絵をかいてもえられなくて、くやしかったけど3年の知事賞をもらってうれしかったです。

【保護者から】

絵を描くというよりは工作が得意な息子でしたので知事賞をいただいた事に驚きと嬉しさでいっぱいです。カラフルな配色で野球をテーマに描いたのはとても息子らしいなと思いました。大好きな野球の絵画でこの様な賞をいただいた事は息子の自信になったと思います。この賞を励みに夢に向かって前進していく事を願っています。

## 小学校高学年の審査に携わって 熊谷市立妻沼西小学校長 大谷 裕紀

各地区から選ばれた代表作品は、郷土埼玉の風景を、様々な視点で楽しく、面白く表現をしている作品が多く、自分なりに解釈しながら活動しているなど想像ができます。子どもたちが描く作品の魅力は、思いを表現させることで、大人では考えられない形やゆがみが素敵であるということです。ですから、作品から見える表情が豊かで面白いのだと思います。そして色使いの面白さです。今年少し気になったのが、タブレット（写真）を通しての作品が多くなり、ここは先生方が、実際に目で見ての風景と写真で見る風景の違いについて触れていただけると良いかなと思います。指導の充実を通して、さらに子供たち一人ひとりが表現の広がりにつながることを期待します。

### 知事賞作品の紹介（小学校高学年）



「よう岩がせまる ふしぎなめいろ」  
鳩山町立今宿小学校 4年 阿部 大翔さん

#### 【作者から】

レンガのブロックを見たときにすきまがめいろのように見えました。ゲームの世界のように、赤く強くせまってくるよう岩を黒であらわしました。クレヨンや絵の具などを何色もぬりかさねてつくりあげた作品にたっせい感を感じています。とてもうれしいです。

#### 【保護者から】

絵が苦手と言っていた息子が作品を誇らしげに語る姿は一生の宝物です。友人や先生の言葉を受け止め、より良いものを描こうとする向上心に感動しました。いつも支えてくれる皆様に心から感謝申し上げます。



### 「春風とおる光と影」

埼玉大学教育学部附属小学校 5年 田中 練さん

#### 【作者から】

学校の近くにある県立近代美術館は、公園の中にあるとても素敵な建てものです。特に直線と直角の壁、わん曲したガラス窓と一緒に見える入り口の不思議な空間が好きです。

春の晴れた野外造形の日、美術館は光と影がくっきりと見え、いつもよりさらにかっこよく、それを残したくて描きました。

#### 【保護者から】

建築物の造形に魅了されているようです。同じ公園内にある中銀カプセルタワービルの一室についても興味津々で話してくれました。絵を描くだけでなく、それをきっかけに様々なことに興味を持ち、調べ楽しんでいる様子は頼もしく感じました。今度、国立新美術館を観に行きたいと思います。

#### 【作者から】

私は、絵を描くことが大好きです。この絵は、図工で「私の学校の好きな場所」という授業で描いたものです。転校してきて不安いっぱいだったあの日を思い出しながら描きました。毎日楽しく過ごした教室まで続く廊下が、一番の思い出の場所です。

#### 【保護者から】

幼い頃から絵を描く事が大好きな娘の姿を、私たちはずっと見てきました。知事賞をいただいたことは、日々積み重ねてきた努力の結果だと思えます。絵は、娘が世界を感じ、自分の心を表現する大切なものです。これからも家族として温かく支えていきたいです。

熊谷市立熊谷西小学校 6年 楊 孝愛さん  
「ずっと歩いてきたこの廊下」



## 中学生の審査に携わって

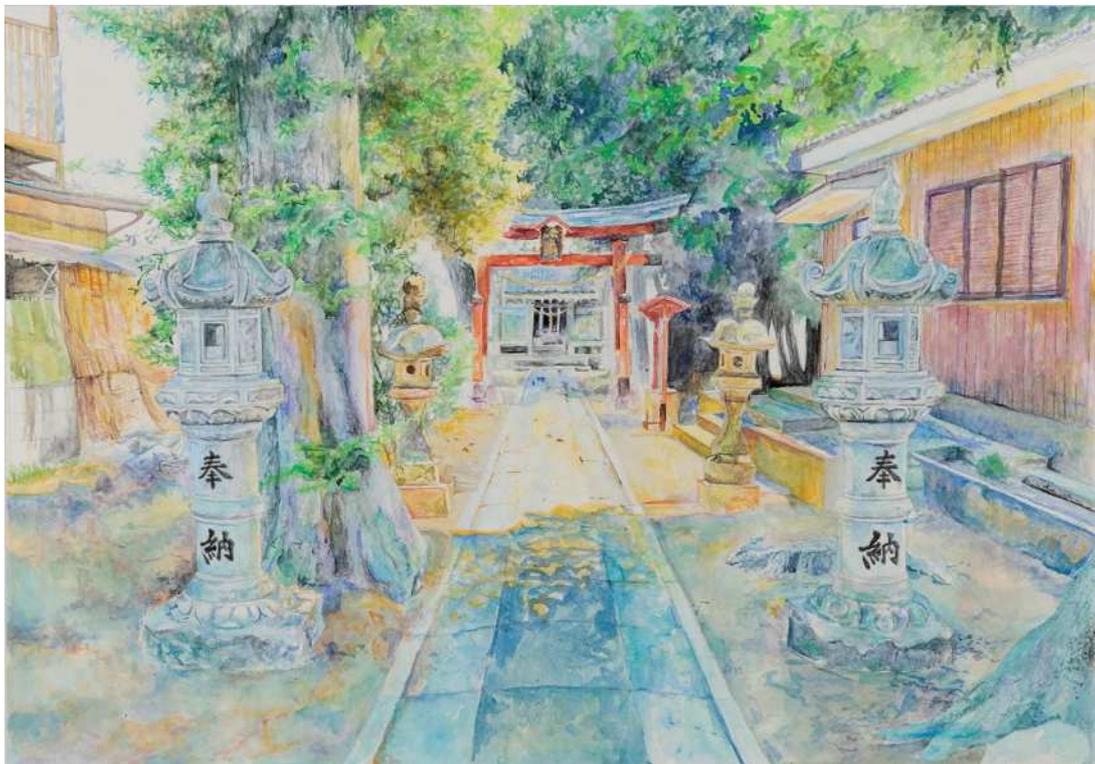
川口市立西中学校長 小出 喜代子

中学生の作品は、対象をただ精密に再現するだけでなく、自らの感性で捉えた郷土の魅力を表現しようとする主体的な姿勢が感じられました。

風景をそのまま描くのではなく、光の当たり方や季節の移ろいなど、その場の空気感や場所の雰囲気を感じられる作品が多く見られました。これは学習指導要領が示す「感じ取ったことや考えたことを基に、主題を生み出す」力が豊かに発揮されている表れと言えます。また、構図の工夫や色彩の選択によって、作者が何を描きたいのかが明確に伝わるものが多いのも印象的でした。郷土を見つめる真摯な眼差しが、独自の色彩感覚や筆致と重なり合い、中学生らしい瑞々しい表現として形作られています。

今後も、自己の想いを造形活動に託し、表現の幅を広げていくことを期待しています。

## 知事賞作品の紹介（中学生）



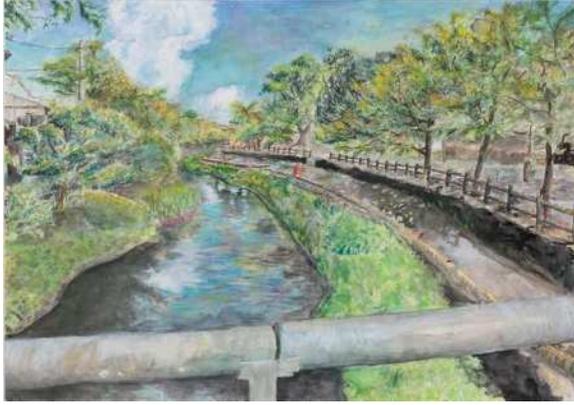
「—印象— 増森神社」  
越谷市立東中学校 1年 富沢 みなみさん

### 【作者から】

学校からの帰り道に何気なく「綺麗」と感じた、そんな風景を描きました。人によって見え方も感じ方も違うので、私の感じた綺麗さをどう絵に残すかがとても難しかったです。今回の経験を活かして、これからも好きなものや美しい景色をたくさん絵で表現していきたいです。

### 【保護者から】

この度は知事賞をいただきましてありがとうございます。娘にはひと言だけ「鮮やかに」と伝えました。暖かな色合いと涼しげな色合いの調和が表現されています。片田舎にある小さな神社ですが、遠い記憶の懐かしい夏の日を思い出します。



「カンカン デリ リバー」  
本庄市立本庄南中学校 1年 金子 実鈴さん

【作者から】

川の水面に映った入道雲がきれいだったので、この場所を選びました。夏の暑さを表すため、影の濃淡をはっきりさせました。また、川の美しい感じを表すために、ピンクや緑、白を使って描きました。粘り強く描いたので、知事賞をいただけて嬉しく思います。

【保護者から】

欄干部分まで構図に入れるという発想が私にはなく、驚きました。手すりの質感と自然物との対比が面白みを出しているのかもしれませんが。また着彩は、地道に色を置くように描いている様子が見られました。

このような賞をいただけて、今後の制作の励みになってもらえたらと思います。

【作者から】

まず行田市の有名な物はなんだろうと考え、水城公園にあるヴェールカフェを描きました。ヴェールカフェは行田の足袋産業の発展を支えてきた歴史ある貴重な建物がモデルであることを知りました。Vertはフランス語で緑という意味です。水城公園の緑と差し込んだ朝日と一緒に描きました。

【保護者から】

市報でヴェールカフェが歴史ある建物がモデルであるという記事が載っていたことを思い出し、娘と水城公園に行きました。この建物と、周りの木々と一緒に朝日も入れたいと思い制作したようです。作品は、朝日と雲の重なりをきれいに描けていました。賞をいただきありがとうございました。



「朝日と緑」  
行田市立長野中学校 2年 金井 梓紗さん

【作者から】

昨今の災害級の猛暑の中で、ザリガニ釣りをする子供たちってもしかして最強なのでは？と思い、題材を決定しました。そんな"最強"さと、昔私がこの地で遊んだ思い出を重ねながら、構図、人物の質感、青々と茂る夏の草にこだわって描き上げました。

【保護者から】

小さい頃から絵を描くのが大好きな子でした。思い通りに描くことの難しさを知り、悩みながら描いた作品です。彼女の見ている世界はこんな風に映って見えるのだろうか、いつまでも美しい世界が見え続けると良いな、とこの作品を見て胸が熱くなりました。



「夏の小さな探検隊」  
宮代町立前原中学校 3年 新井 都亜さん

## 搬入・入選・特選状況一覧表

地 区	小 学 校					中 学 校					
	搬入 校数	参加 児童数	搬入 点数	入選数	特選数	搬入 校数	参加 生徒数	搬入 点数	入選数	特選数	
さいたま市	105	69,098	6,839	1,411	139	36	19,056	1,001	214	20	
南 部	北足立南	134	73,100	1,381	1,225	156	59	29,880	574	514	60
	北足立北	56	24,000	2,378	477	65	30	11,000	1,084	218	32
西 部	入間	160	67,761	917	828	89	64	12,413	311	274	37
	比企	38	9,136	914	182	23	17	4,711	471	93	12
北 部	秩父	19	3,607	359	83	18	12	2,077	207	47	9
	児玉	23	5,730	559	97	18	8	3,023	187	53	9
	大里	51	15,986	1,042	415	42	29	8,444	695	216	23
東 部	北埼	43	10,250	1,169	410	28	19	5,562	369	221	14
	埼玉	144	60,802	2,434	1,553	163	73	30,201	732	457	49
私 立 校	0	0	0	0	0	4	65	20	3	4	
合 計	773	339,470	17,992	6,681	741	351	126,432	5,651	2,310	269	

小・中学校	搬入 校数	参加児童生徒数	搬入 点数	入選数	特選数	入選・特選の総計
	1,124	465,902	23,643	8,991	1,010	10,001

※ 知事賞は特選数のうちの120点。

### 画集「郷土を描く埼玉子どもの絵」 第44集刊行

— 図工・美術指導教材に、学校図書館に、ぜひ1冊 —

第60回記念「郷土を描く児童生徒美術展」の知事賞を受賞した120点の作品を掲載した画集「郷土を描く埼玉子どもの絵」第44集が刊行されました。

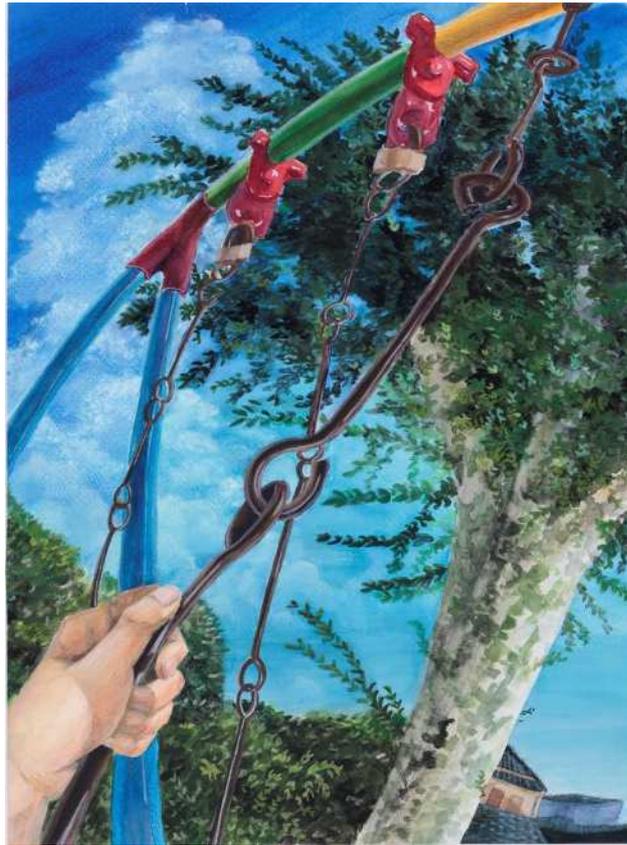
今回も子供たちの個性が光る素晴らしい作品が揃いました。掲載作品には絵画を描いた児童生徒本人の「作者のこぼれ」が掲載され、子供達の瑞々しい感性を感じていただけるものとなっております。

また、専門家による鑑賞案内「子どもの絵について」や特選を受賞した児童生徒の氏名・学校名も掲載されています。

御家庭や教育現場に1冊いかがでしょうか。

お申込みは、指定教科書販売店、埼玉新聞販売店又は埼玉新聞社出版担当（TEL048-795-9936）までお願いします。





川口市立十二月田中学校 2年 大久保 菜央さん  
「ぶらんこ」

【作者から】

二丁目東公園は、私が小さい頃よく通っていた場所です。特にお気に入りだったぶらんこに久々に座り、漕いだときのわくわくする気持ちや明るい空気感を思い出しながら描きました。今回、受賞することができてとても嬉しかったです。

【保護者から】

小さかった頃の自分の気持ちをどう表現するか試行錯誤をかさねているようでした。

やらなければならない宿題ではなく、今年はしっかり描きたい作品を制作することができました。

今回このような素晴らしい賞を頂けて家族皆喜んでます。ありがとうございました。

《 (一社) 埼玉県校外教育協会について 》

昭和35年に社団法人として設立され、埼玉県内の児童・生徒の校外での生活の充実を図る活動の助成及び郷土を愛する運動の促進を図ることに關する事業を行い、児童・生徒の健全な育成に寄与することを目的として活動しています。

平成25年4月1日に社団法人から一般社団法人へ移行し、会員は県内の公立小学校長777、公立中学校長406、公立義務教育学校長4、公立中等教育学校長1、市立特別支援学校長3、私立小学校長5、私立中学校長30、埼玉大学教育学部附属校（小・中・特）の学校長3、市町村長63の合計1,292名であり、事務局は埼玉県教育局市町村支援部義務教育指導課に置かれています。

郷土を愛する子供たちの育成に、今後とも会員（県内各市町村長・各学校長）の皆様の御理解・御協力をお願い致します。